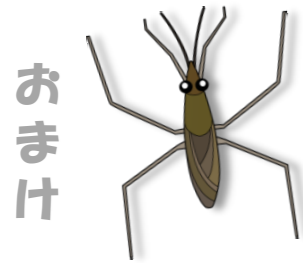
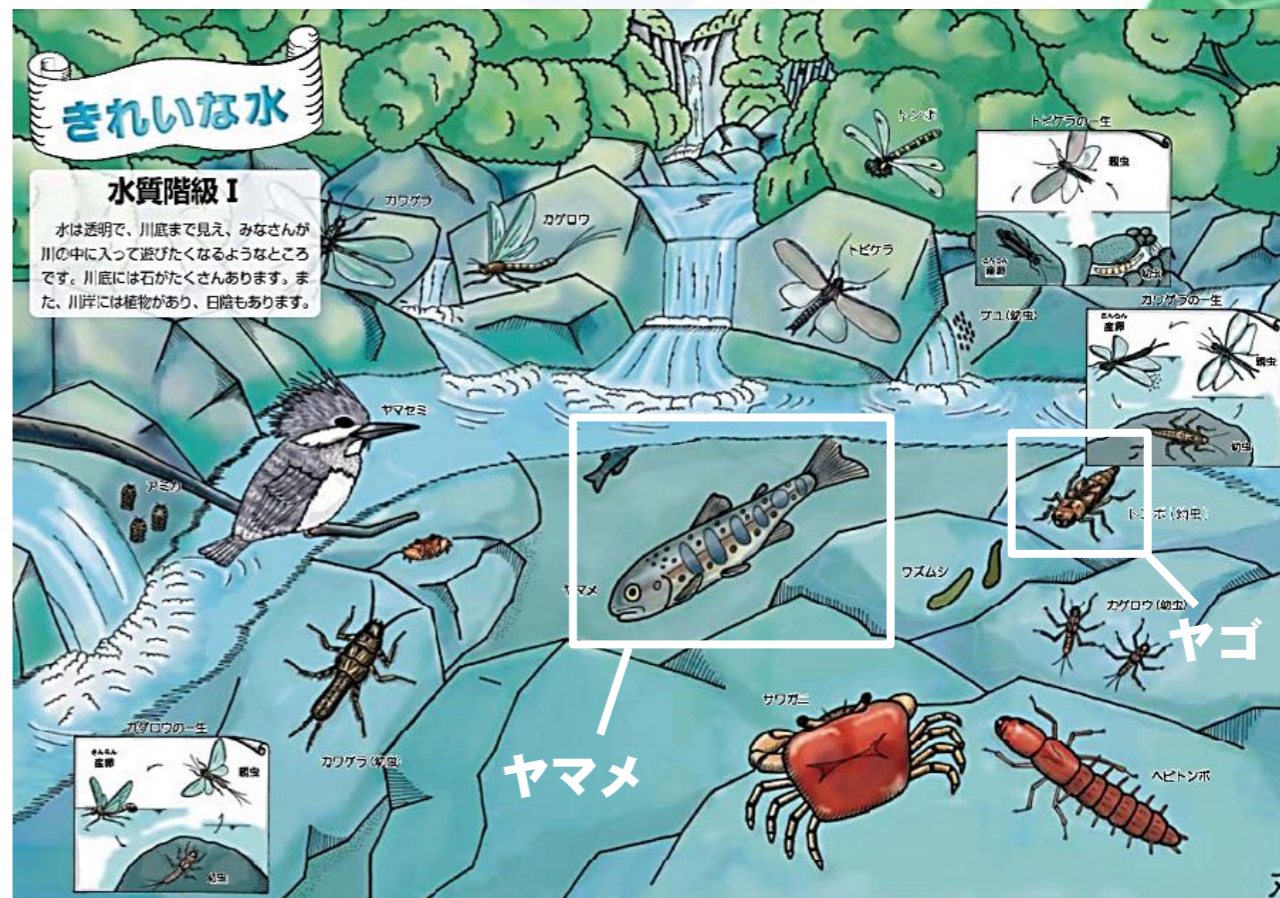


鮭川出張所河川愛護モニター通信Vol.48

真室川小学校環境委員会の児童のみなさんからいただいた質問・報告と、鮭川出張所からの回答をご紹介します。

質問① ゴミはあまり落ちていないが、ペットボトル、発砲スチロールなどが少しあった。拾ってすてた。小さい魚が泳いでいる。ヤゴのぬけがらがあつた。アメンボがたくさんいる。

河川をきれいにしてください、ありがとうございました。^{もがみぎよぎょうきょうどうくみあい}最上漁業協同組合の方にお聞きしたところ、この時期(5~6月)に泳いでいる小さい魚は、^{ちぎよ}アユではないかとのことでした。最上漁業協同組合では毎年アユの稚魚^{ほうりゅう}の放流(今年は5/25~5/28に放流)をしているそうです。また、ハヤやヤマメなども泳いでいますが警戒心が強く人がいる場所にはなかなか姿を見せないそうです。ヤゴ(トンボ)やアユ、ヤマメなどは水のきれいな場所にいる生き物です。これからもきれいな真室川を大切にしていきましょう。



おまけ

アメンボはなぜスイスイ泳げるの？
アメンボは約0.05g(1円玉が1gだから1円玉より軽いよ)という軽い体と、めずらしい足があるんだ。アメンボは昆虫なので足は6本。足には細かい毛がたくさん生えていて、油がついているため水をはじくからスイスイ泳げるんだよ。

質問② 水切りを試してみた。平らな石が向いているようだった。水切りの数を増やすにはどうしたらいいかなと思いました。

^{じゅうよう}水切りの数を増やすには、まず「石」が重要です。報告書にもあるとおりできるだけ平たく軽すぎない石がベストです。^{しせい}投げ方は、姿勢を低くし体をななめにしながら、おもいきり石に回転をかけるよう水面ギリギリに投げてください。

※石にあると大けがにつながります。近くに人がいないか確認してから遊びましょう。

宮城県のあぶくま川では、水切りの「全国石投げ選手権大会」が行われているんだよ!!

環境委員会のみなさん報告書ありがとうございました。どんな報告書が届くのか楽しみに待っています~!